

令和2年9月9日

学生の皆さんへ

後期授業の実施に向けて

福井大学長 上田孝典

学生諸君は、コロナ禍の厳しい状況下で様々な不安を抱きながら学生生活を過ごし、勉学に励んでいることと思います。

さて、本学の後期授業の実施に向けた方針については既に明らかにしていますが（7月8日及び8月28日付け）、現在、7月から8月にかけてピークを迎えた第二波はまだ終息しておらず、「福井県感染拡大警報」も発令中です。このような状況下、学生諸君も後期授業の実施に向けて何かと心配のことと思います。そこで、改めて確認の意味で再度、後期授業の実施方針について述べたいと思います。本学は、基本的には後期も遠隔授業を行う方針ですが、全てオンラインで行うということではありません。むしろ必要なもの、可能なものについては、大学並びに各部局の判断で対面授業を行うことにしています。

各学部の後期授業の実施に向けた方針は次のとおりです。

1. 教育学部

実験・実技・演習系科目については、感染防止に注意しつつ、前期から一部の授業を対面で実施してきている。後期においては、実験・実技・演習系科目については引き続き、必要に応じ対面での授業を実施する。講義形式の授業についても、十分な感染防止策をとれる授業については、適宜、対面での授業を実施する。なお、1年生については、後期の授業開始前に対面でのガイダンスを予定している。

2. 医学部

感染対策を十分に講じた上で、可能な限り講義室での面接授業とし、遠隔授業を併用して実施することとしている。詳細は下記「医学部・後期授業に向けて」（9月7日医学部長メッセージ）のとおり。

（医学部・後期授業に向けて）

https://www.med.u-fukui.ac.jp/wp-content/uploads/2020/04/koukizyugyou_20200907.pdf

3. 工学部

現在県外に在住している学生に対し、後期授業に間に合うように本拠地を福井県に移しておくよう要請している。後期授業では、実験・実習を中心に、一部講義・演習

についても、遠隔授業にできない・しないほうがよいものは、対面型の授業方式で実施する予定である。詳細は下記「工学部・工学研究科の後期授業について」（8月31日工学部長メッセージ）のとおり。

（工学部・工学研究科の後期授業について）

https://www.u-fukui.ac.jp/wp/wp-content/uploads/kouki_jyugyunituiteR2.8.31.pdf

4. 国際地域学部

課題探求プロジェクト（PBL）科目や卒業研究科目など、実習や演習の性格を有する一部の授業科目については、部分的に対面での授業を実施予定である。実施に当たっては、その教育効果とともに地域的な感染状況等を総合的に考慮し、感染対策には万全を期す予定である。詳細は学生ポータルにより通知した「国際地域学部の後期授業等について」（9月2日国際地域学部長メッセージ）のとおり。

以上のように、遠隔授業に加え、それぞれの学部では感染対策を十分に講じた上で対面授業を実施することとしています。不明な点がありましたら、下記に問い合わせてください。また、遠征、大会参加禁止等の制限を課している課外活動についても、感染対策を講じながら、後期に向けて制限緩和の方針で検討中です。

現在、本邦の新型コロナウイルス感染者は欧米に比べ軽症のケースが多いものの、若年層においても重症化例が存在し、重篤な合併症・後遺症をきたす例も一定程度あると予想されます。本学としてはこの点を踏まえ、今後とも学生諸君の健康を第一に臨む方針です。学生諸君の協力もあり、現時点で1名の感染者もない状況が続いています。今しばらくの協力をお願いします。

【問合せ先】

- ・文京キャンパス（教育学部、工学部、国際地域学部、大学院連合教職開発研究科、工学研究科、国際地域マネジメント研究科）

教務課 学務総務・共通教育担当

TEL : 0776-27-8600

E-mail : kyoumu-soumu@ml.u-fukui.ac.jp

- ・松岡キャンパス（医学部、大学院医学系研究科）

松岡キャンパス学務課 学生（医学）担当

TEL : 0776-61-8266, 8244

E-mail : g-mtgakumu@ad.u-fukui.ac.jp